

平成20年12月吉日

お客様各位

三菱UFJ信託銀行株式会社  
株式会社上場ドットコム  
日本IPO実務検定協会

## I P Oセミナーの開催のご案内

拝啓 貴社ますますご隆昌のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

今般、三菱UFJ信託銀行株式会社、株式会社上場ドットコム、日本IPO実務検定協会の共催にて、株式上場を目指し、事業の成長にご尽力されておられる経営者様のご支援をさせて頂きたく「IPOセミナー」を開催致しますのでご案内申し上げます。

今回は、東京証券取引所 企画統括役 伊藤豊様より東京版 AIM の開設についてご説明頂きます。皆様におかれましては、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、ご出席賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬 具

### 記

1. 日 時 : 平成21年1月29日(木) 15時00分~17時00分  
(受付は14時30分からとなります)

2. 場 所 : 三菱UFJ信託銀行本店ビル 6階大会議室

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
(次頁案内図をご参照ください。)  
TEL(03)3212-1211(代表)

3. 内 容 : 「東京版 AIM(\*)の開設について」  
株式会社東京証券取引所 上場部 企画統括役  
伊藤 豊様

\*東京版 AIM (Alternative Investment Market) : 成長企業向け新市場  
(概要は次々頁をご参照願います)

以 上

おって、準備の都合がございますので、誠にお手数ながら次頁の「ご出欠ご確認」にて、  
来たる1月20日(火)までにFAXにてご一報くださいますようお願い申し上げます。

お問合せ先：日本IPO実務検定協会事務局 原田  
TEL(03)6279-7430

日本 IPO 実務検定協会事務局

IPO セミナー担当（原田） あて

（ F A X 03-3238-2078 ） < 〆 切り 1 月 2 0 日（ 火 ） >

## I P O セミナー ご出欠ご確認

御社名

---

ご出席

ご欠席

ご出席役職名	ご出席者名

誠に恐縮ではございますが、ご出席は2名様以内でお願い申し上げます。

また、上場準備企業様以外の方のお申込はご遠慮いただいております。  
貴社のセミナーへのご参加の有無につきましては、今回セミナーを共催する三菱UFJ信託銀行、株式会社上場ドットコム、日本IPO実務検定協会にて情報を共有させていただきます。

上記に記載いただきました個人情報は、本セミナーの運営（出欠のご確認・各種のご連絡等）に利用することを目的に三菱UFJ信託銀行、株式会社上場ドットコム、日本IPO実務検定協会がそれぞれ保有いたします。

---

## ご案内図

### 「三菱UFJ信託銀行本店ビル」 6階 大会議室

住所：東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 〒100-8212

TEL：03-3212-1211（大代表）

交通アクセス：JR『東京駅』丸の内北口

東京メトロ 丸の内線『東京駅』

東京メトロ 千代田線・東西線・半蔵門線・都営三田線 『大手町駅』

### （ご案内地図）



## 「東京版 AIM」とは

東京証券取引所及びロンドン証券取引所（LSE）は、2007年10月、成長企業向けの新たな市場（「東京版 AIM」）を共同で創設することに合意しました。新市場においては、世界をリードする成長企業市場である AIM を創設・運営している LSE の経験と知見、そして東証の日本市場における専門性と確固たる基盤が活かされ、日本及びアジアの企業の資本調達を容易にし、日本及び世界のプロ投資家に新たな投資機会が提供されます。

東証及び LSE は、新市場の制度内容について市場関係者と協議を重ねて来たところであり、本年7月には、新市場の制度概要試案を共同で取り纏めました。両取引所は今後も、本年12月に施行される改正金融商品取引法に盛り込まれたプロ向け市場制度を活用し、柔軟な制度設計を行います。

新市場は、両取引所が対等な立場で設立する合弁会社により運営されます。この合弁会社は、改正金融商品取引法の施行後速やかに新取引所の免許を申請し、2009年にも業務を開始します。

### 「東京版 AIM」の制度概要

申請・開示言語	英語 または 日本語
内部統制報告書	不要
四半期開示	不要（年2回）
監査証明	直前年度のみ（cf. マザーズは直前2期）
会計基準	国際会計基準、米国基準、日本基準、その他
上場審査基準	株主数、株式数、時価総額、売上、利益、成長性等についての取引所の基準はなし J-Nomad（証券会社等）が上場適格性を評価 （ロンドン AIM の Nomad 制度と同様。取引所の上場審査はなし。）
投資家	非居住者及び日本の特定投資家（「プロ向け市場」）

AIM（Alternative Investment Market：代替／新型投資市場）

AIMは1995年にLSEにより創設された世界最大の成長企業向け市場。Nomad制度（Nominated Adviser：取引所が指定した証券会社等が、上場会社の適格性を判断し、上場後もその維持を図る。）を中心とした、柔軟な規制体系と世界の投資家のニーズを満たす高い情報開示レベルを両立させている。2008年9月末現在の AIM 上場会社数は1609社（うちイギリス外の会社数332社）、総時価総額は約615億ポンド（9.2兆円）<sup>i</sup>。AIM市場は上場会社が上場後も継続的に資金調達できる点に特徴があり、創設以来13年間に AIM 上場会社が調達した598億ポンド（9.0兆円）のうち、323億ポンド（4.8兆円）が AIM 上場後の追加的な資金調達となっている。

<sup>i</sup> 1ポンド = 150.00円